

# モネの作品を訪ねるフランスの旅

*Voir les œuvres de Monet : le tour des Musées de France*

## フランス全土



### 1 ヴェルノン VERNON - Musée municipal A.G.Poulain ヴェルノン美術館

所在地：12 rue du Pont, 27200, VERNON

連絡先：02 32 21 28 09

アクセス：パリ・サン・ラザール駅から45分。SNCFヴェルノン駅下車。

休館日：月曜、祝祭日、土曜・日曜午前(4/1～9/30)、

火曜～日曜午前(10/1～3/31)

鑑賞できる主な作品：《睡蓮》(1908年)ほか

パリからジヴェルニーへ鉄道で向かう際の下車駅ヴェルノンにある美術館。モネ自身が寄贈した円形の《睡蓮》のほか、のちに息子が寄贈した《プールヴィルの日没》が展示されている。また同館は、モネの娘ブランシュの作品やモネの婿にあたるアメリカ人画家パトラーの作品等も所蔵。いずれの作品にもモネの家が描かれており、在りし日のジヴェルニーの雰囲気を伝えている。

### 2 ジヴェルニー GIVERNY - La Fondation Claude Monet クロード・モネ財団

所在地：84 rue Claude Monet, 27620 GIVERNY

連絡先：02 32 51 28 21

アクセス：パリ・サン・ラザール駅乗車ヴェルノン駅下車、バス240番でジヴェルニー下車。

休館日：月曜日、11月1日～3月31日まで閉館

モネが晩年を過ごした家とアトリエ。モネはここで妻と子供達とともに暮らし、晩年の傑作を生み出した。家族とともに丹精を込めて作り上げた庭には、名高い「睡蓮」の池がある。現在もその池には、オランジュリー美術館に所蔵されている「大装飾画」の題材となった睡蓮が咲き誇っている。池に架けられた太鼓橋からは、食堂や寝室に掛けられた浮世絵と同様、モネの日本美術への深い憧憬が窺い知れるものである。

### 3 ルーアン ROUEN - Musée des Beaux-Arts ルーアン美術館

所在地：Esplanade Marcel-Duchamp, ROUEN

連絡先：02 35 52 00 62

アクセス：SNCFルーアン右岸駅下車。

休館日：火曜、祝祭日

鑑賞できる主な作品：《ルーアン大聖堂 扉口とアルバーヌ塔、曇り》ほか

《ルーアン大聖堂 扉口とアルバーヌ塔、曇り》や《サン・ドニ通り1878年6月30日》等を所蔵する市立美術館。壮大なルーアン大聖堂を見た後は、ぜひその足で、モネの描いた大聖堂を見たい。美術館は、16世紀以降のフランスやフランドル、イタリアの絵画も所蔵している。

### 4 ルーアン ROUEN - Cathédrale de Rouen ルーアン大聖堂

アクセス：SNCFルーアン右岸駅下車。徒歩15分。

休館日：月曜午前中、1月1日、5月1日、11月11日

古都ルーアンの中心にそびえるノートル・ダム大聖堂。モネは、大聖堂向かいの建物2階の同じ角度から天候や時間など、異なる条件ごとに大聖堂のファサードを何枚も描いた。その連作は、大聖堂の表面に当たる光が時の移ろいとともに姿をかえる、一瞬の様態をとらえている。

### 5 ル・アーヴル LE HAVRE - Musée des Beaux Arts André Malraux アンドレ・マルロー美術館

所在地：2 boulevard Clémenceau, LE HAVRE

連絡先：02 35 19 622 62

アクセス：SNCFル・アーヴル(Le Havre)駅からバス(3番線)でマルロー美術館(Musée Malraux)下車。

休館日：火曜、1/1、5/1、7/14、11/11、12/25

鑑賞できる主な作品：《冬の太陽、ラヴァクール》

近年の大規模な寄贈により、フランス第2の印象派コレクションを有することになった美術館。昨年改装が終わったばかりの新しい展示室では、モネの《冬の太陽、ラヴァクール》や印象派の作品はもちろんのこと、若き日のモネの師ブーダンやヨンキントの作品も見ることができる。ル・アーヴルとモネとのゆかりは深く、歴史的な《印象、日の出》を描いたのも、ル・アーヴルの港だった。

# モネの作品を訪ねるフランスの旅

*Voir les œuvres de Monet : le tour des Musées de France*

## フランス全土

### 6 | オンフルール HONFLEUR - Musée Eugène Boudin ウジェーヌ・ブーダン美術館

所在地：14600 HONFLEUR

連絡先：02 31 89 54 00

アクセス：ル・アーヴルからバス(20番、50番)で約30分。  
オンフルール・バスターミナル下車。

休館日：火曜、祝祭日、1/1～2/10閉館

モネが少年期を過ごしたオンフルール。当時、モネに絵画の手ほどきをした、印象派の先駆者で外光派のブーダンの名を冠した美術館には、彼やモネの作品をはじめ、19世紀、20世紀にオンフルールで活動した画家たちの作品が収蔵されている。

### 7 | リール LILLE - Palais des Beaux-Arts リール美術館

所在地：Place de la République LILLE

連絡先：03 20 06 78 00

アクセス：パリ北駅からTGVで約1時間。

休館日：月曜午前、火曜、11/1

鑑賞できる主な作品：《解氷》

中世から近代までを網羅した美術館。印象派コレクションも充実しており、モネの作品《解氷》が所蔵されている。

### 8 | ランス REIMS - Musée des Beaux-Arts ランス美術館

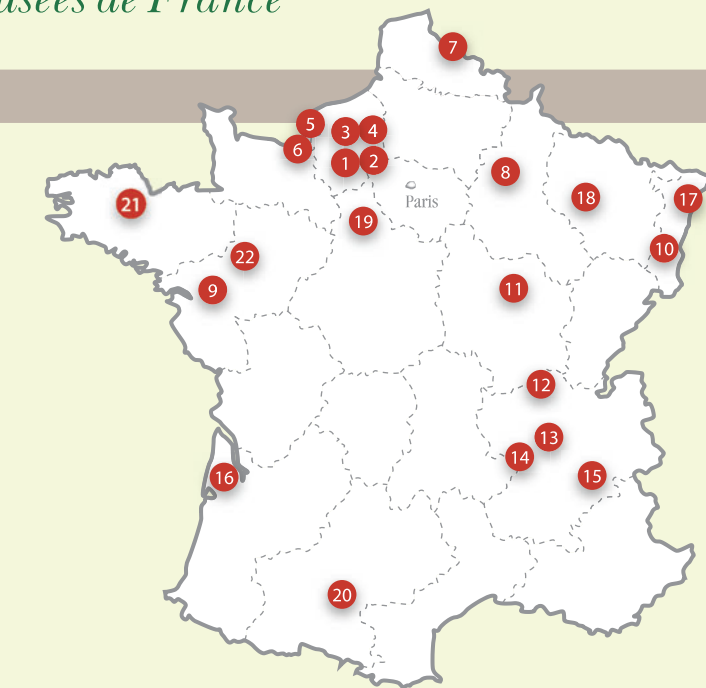
所在地：8 rue Chanzy, REIMS

連絡先：03 26 47 28 44

アクセス：パリ東駅からTGV 東線で45分(2007年6月10日開通)、  
ランス下車、バス A,F,T線「美術館」下車。

休館日：火曜、祝祭日

豊富な19世紀絵画のコレクションを有する美術館。ルーヴルに次ぐといわれるコローのコレクションのほか、モネをはじめとする印象派の作品も見ることができ。また、昨年春に改修された1階展示室では、20世紀美術の充実をはかり、フジタやシュルレアリスムの作品が展示されている。



### 9 | ナント NANTES - Musée des Beaux-Arts ナント美術館

所在地：10, rue Georges Clémenceau, NANTES

連絡先：02 51 17 45 00

アクセス：パリ・モンパルナス駅からTGVで約130分、ナント駅下車徒歩。  
または、シャルル・ド・ゴール空港からナント・アトランティック空港  
まで約70分。

休館日：火曜、祝祭日

鑑賞できる主な作品：《ジヴェルニーの睡蓮》(1917年)ほか

1900年に開館した13世紀から現代までの作品を収蔵している美術館。なかでもジョルジュ・ド・ラトゥールの作品を3点所蔵していることや、現代作家の企画展を積極的に行なうことで知られている。モネの《ジヴェルニーの睡蓮》(1917年)と《ヴェニス gondola》(1908年)を所蔵している。

### 10 | コルマル COLMAR - Musée d'Unterlinden ウンターリンデン美術館

所在地：1 rue d'Unterlinden, COLMAR

連絡先：03 89 20 15 50

アクセス：パリ東駅から急行でストラスブールまで約4時間。  
ミュールーズMulhouse方面に乗り換えて約30分。

休館日：無休(5/2～10月)、火曜、11/1、12/25、1/1、  
11月～4月閉館

鑑賞できる主な作品：《クルーズの谷、日没》(1889年)

グリューネヴァルトの《イーゼンハイム祭壇画》を所蔵していることで余りにも有名な美術館。近代や現代絵画も所蔵している。近代絵画展示室ではモネの《クルーズの谷、日没》を見ることができる。

# モネの作品を訪ねるフランスの旅

*Voir les œuvres de Monet : le tour des Musées de France*

## フランス全土

# 11

ディジョン

**DIJON - Musée des Beaux-Arts**

ディジョン美術館

所在地：Palais des Etats de Bourgogne, DIJON

連絡先：03 80 74 52 70

アクセス：パリ・ガール・ド・リヨン駅からTGVで約1時間40分、  
ディジョン駅下車。タクシーにて10分、または徒歩25分。

休館日：火曜、祝祭日

鑑賞できる主な作品：《エトルタ、アヴァルの門、港から出る漁船》

フランスで最も古い美術館の一つとして知られている、ブルゴーニュ宮殿内の美術館。エジプト美術から現代の作品まで、さながら百科事典的な知識が得られるコレクションを有している。もちろん、印象派のコレクションもあり、モネの《エトルタ、アヴァルの門、港から出る漁船》を所蔵している。

# 12

マコン

**MACON – Musée des Ursulines**

ユルスリヌ美術館

所在地：5, rue des Ursulines, MACON

連絡先：03 85 39 90 38

アクセス：パリ・ガール・ド・リヨン駅からTGVで約1時間30分、  
マコン・ロッシュ駅下車。

休館日：月曜、日曜午前

ブルゴーニュ地方の豊富な考古学、民族誌学資料に加えて、16世紀から20世紀までの絵画作品を所蔵している美術館。モネの《ザンダム》を所蔵している。

# 13

リヨン

**LYON - Musée des Beaux-Arts**

リヨン美術館

所在地：20 place des Terreaux, LYON

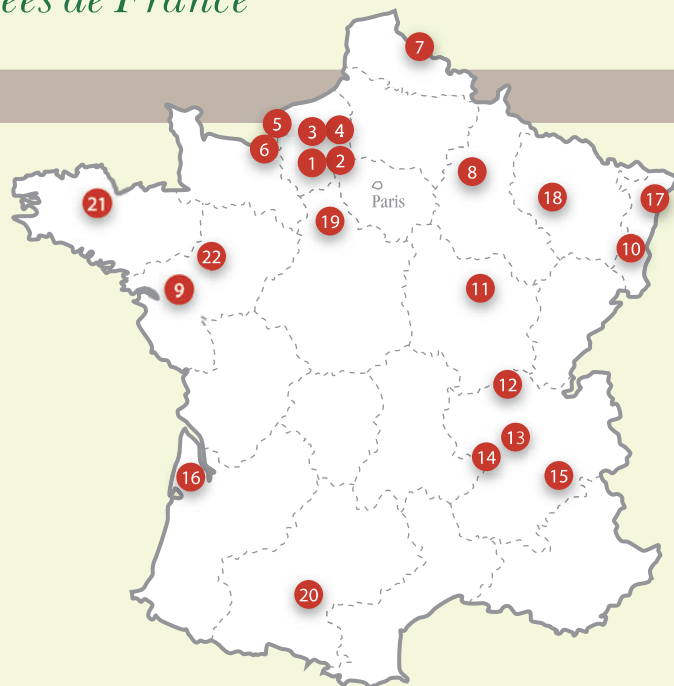
連絡先：04 72 10 17 40

アクセス：パリ・ガール・ド・リヨン駅からTGVで約2時間、  
リヨン・パール・デュク駅下車メトロA線、C線にて  
Hôtel de ville – Louis Pradel駅下車。

休館日：火曜、祝日

鑑賞できる主な作品：《エトルタ、荒海》(1883年)

フランスはもとよりヨーロッパでも屈指の長い歴史と偉大なコレクションを誇る、創立200年を迎えた美術館。所蔵作品は古代から近代までを網羅しており、19世紀絵画展示室では、モネの《エトルタ、荒海》をはじめとする作品を見ることができる。



# 14

サン＝テティエンヌ

**SAINT-ETIENNE - Musée d'art moderne**

サン＝テティエンヌ近代美術館

所在地：La Terrasse, SAINT-ETIENNE

連絡先：04 77 79 52 52

アクセス：パリ・ガール・ド・リヨン駅からサン＝テティエンヌ駅まで直通、  
またはTGVにてリヨン・パール・デュク駅で普通列車に  
乗り換えて計約3時間でサン＝テティエンヌ、  
シャトークルー駅(Châteaubleu)下車。バス5番テラス行きで  
終点下車。北病院行きトラム4番で「美術館」駅下車。

休館日：火曜、祝祭日、1/16-1/19

鑑賞できる主な作品：《睡蓮》(1907年)

モネやロダンに代表される近代美術から、ボルタンスキーやシンディ・シャーマンなどの現代美術までを所蔵する美術館。ここではヴェルノン美術館所蔵の作品と同様、円形のキャンバスに描かれた《睡蓮》を見ることができる。

# 15

グルノーブル

**GRENOBLE - Musée des Beaux-Arts**

グルノーブル美術館

所在地：5 PLACE DE LAVALETTE, GRENOBLE

連絡先：04 76 63 44 44

アクセス：パリ・ガール・ド・リヨン駅からTGVで約3時間。  
グルノーブル駅下車。トラムB線ノートルダム/ミュージアム  
(NOTRE-DAME/MUSEE)下車。

休館日：火曜、1/1、5/1、12/25

鑑賞できる主な作品：《ジヴェルニーの池の片隅》(1917年)

古代エジプトから今日までの作品を収蔵している美術館。《ジヴェルニーの池の片隅》はモネ自身が1923年に寄贈した作品である。ルーベンスやジョルジュ・ド・ラ・トゥール等の傑作と並び、近代美術も充実していることでよく知られている。

# モネの作品を訪ねるフランスの旅

*Voir les œuvres de Monet : le tour des Musées de France*

## フランス全土

16

ボルドー  
**BORDEAUX - Musée des Douanes**  
ボルドー税関博物館

所在地：1 Place de la Bourse, BORDEAUX  
連絡先：05 56 48 82 82  
アクセス：パリ・モンパルナス駅からTGVで約3時間。  
ボルドー・サン・ジャン駅下車。  
休館日：月曜、12/25、1/1  
鑑賞できる主な作品：《税官吏の小屋、午後の効果》

税関吏の制服をはじめとする、税関にまつわるコレクション約1万点を収蔵する珍しい博物館。《税関吏の小屋、午後の効果》を所蔵している。

17

ストラスブール  
**STRASBOURG - Musée d'Art moderne et contemporain**  
ストラスブール近現代美術館

所在地：1 Place Hans Jean Arp, STRASBOURG  
連絡先：03 88 23 31 31  
アクセス：パリ東駅から急行で約4時間。ストラスブール駅下車。  
トラムにて10分。  
休館日：月曜  
鑑賞できる主な作品：《ヒナゲシの咲く燕麦畑》(1890年)

1870年代から今日までの近現代美術に焦点を当てた美術館。旧市街の中心に建つガラス張りの現代的な建物が特徴的だ。モネの他、クリムトやルノワールの作品を所蔵している。

18

ナンシー  
**NANCY - Musée des Beaux-Arts**  
ナンシー美術館

所在地：3 place Stanislas, NANCY  
連絡先：03 83 85 30 72  
アクセス：パリ東駅からSNCF急行で約2時間40分。  
休館日：火曜、1/1、5/1、7/14、11/1、12/25  
鑑賞できる主な作品：《エトルタ、荒海》(1883年)

15世紀からモネやピカソを含む近代までの作品を所蔵している美術館。とりわけ、地元ロレーヌ地方の画家、クロード・ロランの作品やドームをはじめとするナンシー派の400点近いガラス作品のコレクションは必見。

19

ドルー  
**DREUX - Musée d'art et d'histoire Marcel Dessal**  
マルセル・ドッサル美術館

所在地：Place du Musée, DREUX  
連絡先：02 37 50 18 61  
アクセス：パリ・モンパルナス駅からSNCFで約1時間、ドルー駅下車。  
休館日：日曜、火曜、12/15~31  
鑑賞できる主な作品：《藤》(1917~20年)

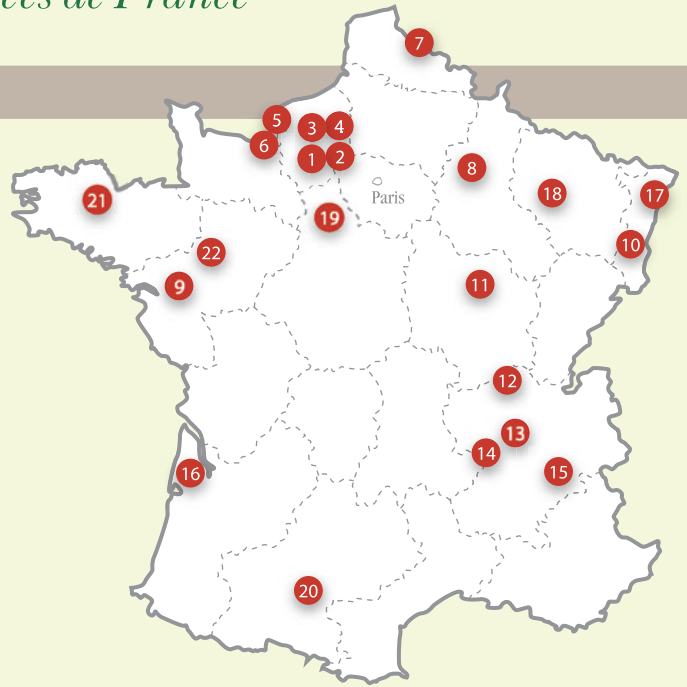
同館は先史時代やガロ＝ローマン時代、中世の貴重な考古学資料、13、14世紀のステンドグラスや祭壇画等の宗教美術やオルレアン家に関するコレクションなどを所蔵している。《藤》はモネが晩年を過ごしたジヴェルニーの太鼓橋の上に咲き誇っていた藤棚を描いた作品。展示室をまわるとフランスの歴史が辿れる美術館。

20

トゥールーズ  
**TOULOUSE - Fondation Bemberg**  
バンベルグ財団

所在地：Hôtel d'Assézat-Place d'Assézat, TOULOUSE  
連絡先：05 61 12 06 89  
アクセス：パリ・モンパルナス駅からTGVで5時間。  
トゥールーズ・マタビオ駅下車。  
休館日：月曜  
鑑賞できる主な作品：《ジャン・モネの肖像》ほか

モネが幼い息子を描いた《ジャン・モネの肖像》のほか、《エトルタ海岸の船》(1868~69年)を所蔵する美術財団。旧市街に佇むルネサンス様式の館アセザ館で、蒐集家ジョルジュ・バンベルグのコレクションを公開している。ルネサンス期のイタリア絵画やボナール等の作品も所蔵している。



# モネの作品を訪ねるフランスの旅

*Voir les œuvres de Monet : le tour des Musées de France*

## フランス全土

### 21 | モルレ MORLAIX - Musée des Jacobins ジャコバン美術館

所在地：Place des Jacobins, MORLAIX

連絡先：02 98 88 68 88

アクセス：パリ・モンパルナス駅からランス行きでTGV約3時間50分。  
モルレ駅下車。

休館日：火曜・日曜(6月、10月～3月)、火曜・日曜午前(4月、5月、9月)、  
無休(7月、8月)

鑑賞できる主な作品：《雨のベル・イル》(1886年)

モネが滞在し、30点以上の作品を描いたことで知られている、ブルターニュで一番大きな島ベル・イル。ブルターニュの港町モルレの美術館では、モネがこの島で制作した《雨のベル・イル》を鑑賞することができる。同館は寄贈による収蔵作品が多く、フランドル絵画やイタリア絵画、さらにはクールベやロダン、ドニの室内装飾など、広範囲なコレクションを楽しめる美術館だ。

### 22 | アンジェ ANGERS - Musée des Beaux-Arts アンジェ美術館

所在地：14 rue du Musée, ANGERS

連絡先：02 41 05 38 00

アクセス：パリ・モンパルナス駅からナント行きTGVで約1時間35分。  
アンジェ駅下車。

休館日：月曜

鑑賞できる主な作品：《田舎の鉄道》(1871年)

《田舎の鉄道》は、オルセー美術館から委託されている作品。近年改装された美しい15世紀の館には、中世の美術工芸品や16世紀から現代までの絵画コレクションが収められている。

